

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）
大学入学共通テスト時の一時保育支援（試行）
利用要項

人材育成本部ダイバーシティ研究環境推進室

本学は、文部科学省科学人材育成費補助金「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」により、ライフイベントと研究または業務の両立のための研究環境整備を進めております。

目的

育児中の教職員が大学入学共通テスト業務において休日出勤を行う場合の保育負担軽減を通じ、育児の有無に関わらず教職員が能力を発揮し活躍できる環境を整備する。

概要

大学入学共通テスト日に一時保育所を学内に開設し、無料で託児を行う。

第1日程 2021年1月16日（土）、17日（日）

第2日程 2021年1月30日（土）、31日（日）

利用対象

・大学入学共通テスト当日業務に携わる、本学の教員・職員が養育する未就学児（生後6か月以上）

利用料金

無料（ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）事業経費または大学経費にて負担）

保育時間

7時00分～19時00分（予定）のうち希望する時間

保育場所

中央キャンパス総合研究棟1号館 会議室、リフレッシュルーム または 遠友学舎のうちいずれかを使用します。保育場所は保育人数により増減し、また保育場所を選ぶことはできません。

(函館キャンパスについては応相談)

申込方法

人材育成本部ダイバーシティ研究環境推進室 reed@synfoster.hokudai.ac.jp

宛てに、別紙申込書を送付してください。

申込締切

12月21日(月) 13時

保育について

- ・保育は、託児サービス専門業者より派遣されたシッターが行います。(日本語のみ対応)
- ・新型コロナウイルス感染症対策については託児業者により、こまめな手洗い・手指消毒、3歳児以上のマスク着用、保育人数を通常より減らす、等の標準的な感染症対策を行います。感染可能性がゼロではないことを了承の上、ご利用ください。
- ・病児(疑)・病後児、当日体温37.5度以上の子どもの保育はできません。託児前の検温、体調確認をお願いします。
- ・保育にあたり、当日下記をご持参ください。
 - * 食事・飲み物・おやつ等
必要に応じてお弁当をお預かりし、お食事の介助をいたします。
必要な場合は、哺乳瓶・ミルク(回数分小分けにして)をお持ちください。
 - * 着替え一式(オムツ、洋服など)
お着替えは1~2組ご用意いただき、トイレトレーニング中のお子様は下着を多めにご持参ください。
- ・お迎えの際、身分証明書(運転免許証・母子手帳・健康保険証等)を提示頂く場合があります。
- ・お子様のお荷物は、記名の上、ひとまとめにしてご持参下さい。

- ・アレルギー等がある場合は申込書に記載してください。
- ・当日朝は保護者の方が託児場所にお子さまをお連れください。
- ・委託業者にて団体加入している補償保険は傷害保険の為、保育中に新型コロナウイルス感染症に罹患した場合も補償の対象になりません。ご了承の上でお申し込みください。

当日、託児をお断りする状況について

当日、保護者あるいはお子さんが以下の状況にある場合は託児ができません。ご了承ください。

- ・託児前2週間以内に新型コロナウイルス感染症と診断された人及びその濃厚接触者と接触した
- ・当日、お子さんが37.5度以上の発熱や呼吸器症状（以下「発熱等」という）がある
- ・解熱後24時間以上経過しておらず、咳などの呼吸器症状、強いだるさ（機嫌の悪さ）が見られる
- ・当日、保護者、同居のご家族に37.5度以上の発熱等がある
- ・保護者、お子さんが海外より帰国後、2週間経過していない

本取り組みの継続性について

この一時保育支援は2021年度まで継続して実施し、その利用実績等から次年度以降の制度設計を行います。